

# 本書の構成

## 準備／基本

必ずお読みください！

本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作などまとめて説明しています。

 準備／基礎知識	1
 共通操作	2
 電話	3

## セキュリティ

セキュリティを強化する機能について説明しています。

 セキュリティ	4
--	---

## 機能

本機の代表的な機能を章単位ごとにまとめて説明しています。お使いになりたい機能の章をお読みください。

 メール	5
 インターネット	6
 カメラ	7
 テレビ	8
 音楽／S! アプリ	9
 エンタテインメント	10

## ツール

本機で利用できるその他の便利なツール（道具）について説明しています。

 ツール	11
---	----

## データ管理／通信

データフォルダやデータ通信を利用したデータ管理について説明しています。

 データ管理	12
 通信	13

## カスタマイズ

使いこなすためのカスタマイズ方法について説明しています。

 カスタマイズ	14
--	----

## 資料／各種情報／索引

本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。

 資料／付録	15
---	----

### ご注意！

本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。



# カンタン検索

## ●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは  
目次や索引、インデックスから探しましょう。

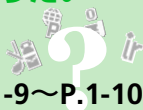
**P.vi～P.vii、P.15-40～P.15-51**



## ●画面の表示やマークの意味を知りたい

「ディスプレイについて」から探すこと  
ができます。

**P.1-9～P.1-10**



## ●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。  
ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

**P.2-2～P.2-9**



## ●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。  
保証とアフターサービスについても  
説明しています。

**P.15-6～P.15-10、P.15-52**



## ●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まっているときは  
ここから探すことができます。



とにかく早く  
基本操作を  
覚えたい

新しいケータイを  
友達に知らせたい

自分だけの  
ケータイに  
カスタマイズ

電話やメール  
以外でも  
便利に使いたい

ソフトバンク  
ケータイだから  
できる



<p><b>操作の基本を覚えたい</b></p> <p>メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方も覚えましょう。</p> <p><b>P.2-2</b></p>	<p><b>文字入力のしくみを覚えたい</b></p> <p>メールなどでは文字入力が必要です。便利な入力方式も活用しましょう。</p> <p><b>P.2-12</b></p>	<p><b>メールを使ってみたい</b></p> <p>メールを目的に応じて使い分けましょう。</p> <p><b>P.5-2</b></p>	<p><b>インターネットを利用したい</b></p> <p>ソフトバンクならではのYahoo! 連動サービスが利用できます。</p> <p><b>P.6-2</b></p>
<p><b>自分の電話番号を確認したい</b></p> <p>自分の番号は、簡単な操作で確認できます。</p> <p><b>P.1-23</b></p>	<p><b>自分の情報を登録したい</b></p> <p>自分の情報を登録しておく、友達に伝えるときなどに便利です。</p> <p><b>P.1-23</b></p>	<p><b>アドレスを変更したい</b></p> <p>お好きなメールアドレスに変更できます。</p> <p><b>P.14-23</b></p>	<p><b>近くの友達にアドレスを伝えたい</b></p> <p>赤外線通信が便利です。自分の情報を登録してから操作しましょう。</p> <p><b>P.13-2</b></p>
<p><b>音楽を入手したい</b></p> <p>簡単なメニュー操作で着うた® サイトからダウンロードできます。</p> <p><b>P.9-4</b></p>	<p><b>音楽などを着信音に設定したい</b></p> <p>着信音設定で音楽を選ぶだけでOKです。</p> <p><b>P.14-10</b></p>	<p><b>待受画面をアレンジしたい</b></p> <p>お好きな画像を背景画像に設定して、その上に時計やカレンダーを表示できます。</p> <p><b>P.14-4</b></p>	<p><b>各機能をカンタンに使いたい</b></p> <p>よく使う機能を待受画面に登録して、すぐに呼び出すことができます。</p> <p><b>P.2-5</b></p>
<p><b>音楽プレーヤーとして使いたい</b></p> <p>音楽のダウンロードも簡単にできます。</p> <p><b>P.9-2</b></p>	<p><b>カメラ／ビデオとして使いたい</b></p> <p>フォトやムービーを撮影できます。</p> <p><b>P.7-2</b></p>	<p><b>テレビとして使いたい</b></p> <p>移動体通信向け地上波デジタルテレビ「ワンセグ」に対応しています。</p> <p><b>P.8-2</b></p>	<p><b>おサイフケータイ®として使いたい</b></p> <p>本機を、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できます。</p> <p><b>P.11-2</b></p>
<p><b>Yahoo! ケータイサイト</b></p> <p>ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。</p> <p><b>P.6-3</b></p>	<p><b>デコレメール</b></p> <p>メール本文の文字色や背景などを装飾したり、画像などを挿入して表現豊かなメールを作成できます。</p> <p><b>P.5-4</b></p>	<p><b>ゲーム機として使いたい</b></p> <p>SI アプリを使ってみましょう。Yahoo! ケータイからダウンロードもできます。</p> <p><b>P.9-8</b></p>	<p><b>最新ニュースが知りたい</b></p> <p>SI 速報ニュースを使ってみましょう。さまざまなニュースの閲覧ができます。</p> <p><b>P.10-2</b></p>



# 本書の見かた

- 本書は「SoftBank 930CA」の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 930CA」を「本機」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモ리카ード (microSDHC™メモ리카ード含む)」を「メモ리카ード」と表記しています。
- 本書に掲載している待受画面は、本体色「レッド」のお買い上げ時の待受画像を例に掲載しています。また、メインメニューや操作手順などの画面デザインも、お買い上げ時の状態を例に掲載しています。

## ● タイトル

このページで説明している機能の名前です。

## ● 機能別アイコン表示

本書をバラバラめくっても、探している章がわかりやすいように各章のタイトル帯上にアイコン表記しています。

## ● インデックス

探したい機能をすぐに見つけることができます。

## ● 操作手順

それぞれの操作手順を画面にそって説明しています。

## ● ページ番号

目次や索引の番号を表示しています。

## 基本操作ページ

●各機能の基本操作を画面中心に、わかりやすく説明しています。

### S!速報ニュース

#### S!速報ニュースを利用する

登録したニュースの情報を自動的に更新して、待受画面から確認することができます。  
● S!速報ニュースのご利用には、パケット通信料が発生します。

#### ニュースを登録する

〈例〉 S!速報ニュース一覧のニュースを登録する

##### 1 (長押し)



##### 2 「登録はこちら」▶▶▶ [YES]

##### 3 ニュースを選択▶▶▶

画面の指示に従って登録してください。

#### 更新情報を確認する

##### 1 [S!速報ニュース一覧画面]でニュースを選択▶▶▶

##### 2 目的の情報を選択▶▶▶

■ 次の更新情報を表示する場合 ▶▶▶

#### ● もっと使いこなそう

##### ● 便利な機能

S!速報ニュースに関する機能

- ◆ リストを手動で更新する
- ◆ リストを自動で更新する
- ◆ 登録したニュースの情報を確認する
- ◆ 登録したニュース/項目を削除する

##### ● 設定

S!速報ニュースに関する設定

- ◆ S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする
- ◆ テロップの表示速度を設定する
- ◆ S!速報ニュースに表示する情報を設定する
- ◆ S!速報ニュースの画像を表示しないようにする
- ◆ S!速報ニュースの登録内容をリセットする

(▶ P.14-17)

## ● 便利な機能

もっと便利な機能を記載したページを案内しています。

## ● 設定

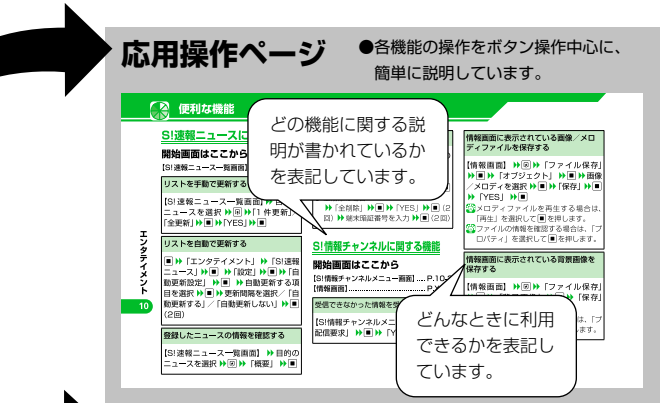
この章の機能を設定するページを案内しています。

## 操作にあたっての注意事項

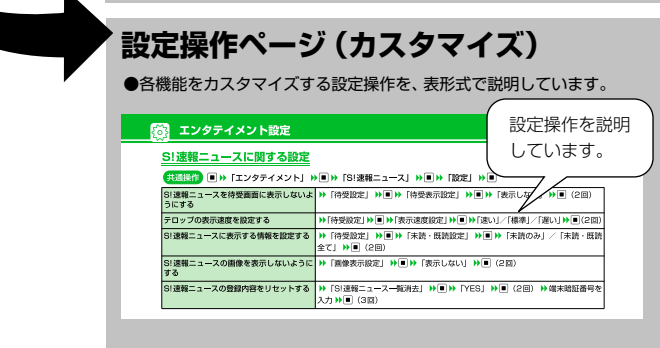
- 本書では、とくにことわりがないかぎり本機を開いた状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。



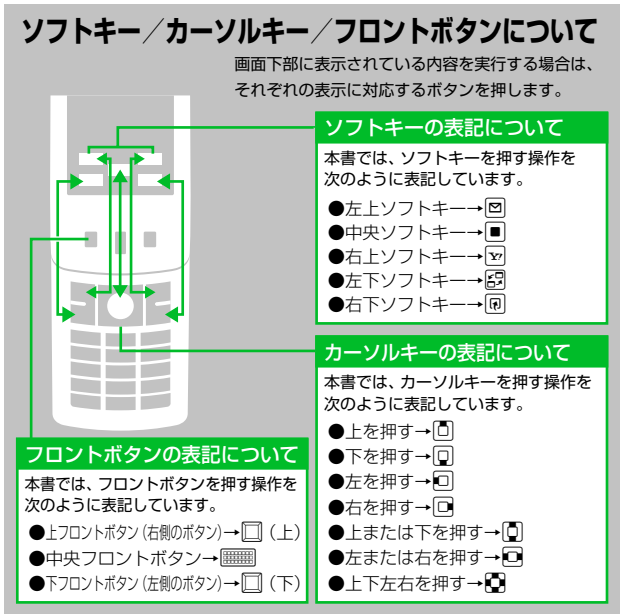
●各機能の操作をボタン操作中心に、簡単に説明しています。



●各機能をカスタマイズする設定操作を、表形式で説明しています。



画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。



本書で記載されているイラストや表示画面は、実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。



# 目次

本書の構成 .....	i
カンタン検索 .....	ii
本書の見かた .....	iv
目次 .....	vi
お買い上げ品の確認 .....	viii
安全上のご注意 .....	ix
お願いとご注意 .....	xxiv
携帯電話機の比吸収率 (SAR) について .....	xxxiii
Safety Precautions .....	xxxv
General Notes .....	I

## 1 準備／基礎知識

各部の名称 .....	1-2
ディスプレイについて .....	1-9
USIMカードのお取り扱い .....	1-11
電池パックとACアダプタの お取り扱い .....	1-14
電源ON／OFF .....	1-19
マナーについて .....	1-21
暗証番号について .....	1-22
その他の基礎知識 .....	1-23

## 2 共通操作

基本操作 .....	2-2
マルチ機能 .....	2-10

文字入力 .....	2-12
電話帳 .....	2-20
S! 電話帳バックアップ .....	2-27
便利な機能 .....	2-29

## 3 電話

電話について .....	3-2
音声電話 .....	3-3
TVコール .....	3-7
通話情報の確認 .....	3-10
スピードダイヤル .....	3-12
海外での利用 (世界対応ケータイ) .....	3-13
オプションサービス .....	3-14
便利な機能 .....	3-16

## 4 セキュリティ

PINコード設定 .....	4-2
無断で利用されたくないとき .....	4-3
電話の発着信制限 .....	4-7
秘密にしたいデータの設定 .....	4-9

## 5 メール

メールについて .....	5-2
---------------	-----

メール送信 .....	5-3
メール受信／確認 .....	5-7
メール管理／利用 .....	5-10
便利な機能 .....	5-16

## 6 インターネット

インターネットのしくみ .....	6-2
Yahoo! ケータイ .....	6-3
PC サイトブラウザ .....	6-5
画面操作 .....	6-8
ブックマーク／画面メモ .....	6-10
便利な機能 .....	6-12

## 7 カメラ

カメラについて .....	7-2
基本的な使いかた .....	7-5
いろいろな撮影 .....	7-11
カメラメニュー .....	7-14
スナップビューア ／ムービービューア .....	7-17
便利な機能 .....	7-22

## 8 テレビ

テレビについて .....	8-2
---------------	-----



チャンネル設定 .....	8-5
テレビの視聴 .....	8-6
番組の録画／再生 .....	8-10
視聴／録画予約 .....	8-13
便利な機能 .....	8-15

## 9 音楽／S!アプリ

音楽について .....	9-2
音楽再生 .....	9-5
S!アプリ .....	9-8
便利な機能 .....	9-11

## 10 エンタテインメント

S!速報ニュース .....	10-2
S!情報チャンネル ／お天気アイコン .....	10-3
電子ブック .....	10-5
便利な機能 .....	10-6

## 11 ツール

おサイフケータイ® .....	11-2
スケジュール管理 .....	11-6
To Doリスト .....	11-9
テキストメモ .....	11-11

音声メモ .....	11-12
電卓 .....	11-13
アラーム .....	11-14
バーコードリーダー .....	11-16
テキストリーダー .....	11-18
便利な機能 .....	11-21

## 12 データ管理

データフォルダについて .....	12-2
ファイルの確認 .....	12-3
ファイルの編集 .....	12-7
ファイルやフォルダの管理 .....	12-9
メモリカードについて .....	12-10
メモリカードの管理 .....	12-12
便利な機能 .....	12-15

## 13 通信

赤外線通信 .....	13-2
パソコン接続 .....	13-5

## 14 カスタマイズ

時計／画面／音の設定 .....	14-2
電話帳／電話の設定 .....	14-16
メール設定 .....	14-22

インターネット設定 .....	14-26
テレビ設定 .....	14-28
カメラ設定 .....	14-31
プレーヤー／S!アプリ設定 .....	14-35
エンタテインメント設定 .....	14-37
その他の設定 .....	14-39

## 15 資料／付録

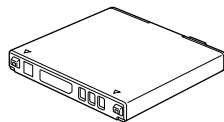
マルチ機能の組み合わせ .....	15-2
ソフトウェア更新 .....	15-4
故障かな？と思ったら .....	15-6
ダイヤルボタン 割り当て一覧 .....	15-11
区点コード一覧 .....	15-14
お天気アイコン .....	15-20
メニュー一覧 .....	15-21
仕様 .....	15-35
索引 .....	15-40
保証書／アフターサービス .....	15-52
お問い合わせ先一覧 .....	15-53



# お買い上げ品の確認

SoftBank 930CA本体のほかに、次の付属品がそろっていることを確かめください。オプション品としても取り扱いしております。付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.15-53）までご連絡ください。

## ■電池パック（CHBAA1）



## ■ステレオイヤホン変換ケーブル（試供品）



## ■使い方ガイド

## ■保証書（本体）

SoftBank 930CAは、microSD™メモ리카ード（microSDHC™メモ리카ード含む）に対応しております。ご利用にあたっては、市販のメモ리카ードをご購入ください。

本機の充電には、ソフトバンクが指定したACアダプタを使用してください。






# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ■ 表示の説明

- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ <sup>1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害※ <sup>2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害※ <sup>3</sup> のみの発生が想定される」内容です。






※<sup>1</sup> 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※<sup>2</sup> 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。


※<sup>3</sup> 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

## ■ 絵表示の説明

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 <b>禁止</b>	禁止（してはいけないこと）を示します。
 <b>分解禁止</b>	分解してはいけないことを示します。
 <b>水濡れ禁止</b>	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 <b>濡れ手禁止</b>	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 <b>指示</b>	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。



 電源プラグ を抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制） 内容を示しています。
---	--

■本機、電池パック、USIM カード、AC アダプタ、  
メモ리카ード（オプション品）の取り扱いについて  
（共通）

## ⚠ 危険



指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。また、指定品以外のUSIMカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となる場合があります。








分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。



火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。万一、改造などにより本機・車両などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。







 水濡れ禁止	<p>濡らさないでください。</p> <p>水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。</p>
 禁止	<p>高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。</p> <p>機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂・性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどや火災などの原因となることがあります。</p>
 禁止	<p>本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。</p> <p>電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。</p>
 禁止	<p>火の中に投入したり、加熱したりしないでください。</p> <p>発火・破裂・火災の原因となります。</p>




 禁止	<p>カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。</p> <p>レンズの集光作用により、発火・破裂・破壊・火災の原因となります。</p>
---	---

## 警告

 禁止	<p>本機・電池パック・ACアダプタ・USIMカードを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。</p> <p>電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障や回路部品が破裂するなどの原因となります。</p>
 指示	<p>プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。</p> <p>ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ<sup>®</sup>対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください）。</p>











 禁止	<p>落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。</p> <p>電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。</p>
 指示	<p>使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。</li> <li>2. 本機の電源を切ってください。</li> <li>3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。</li> </ol> <p>異常な状態のまま使用すると、発熱・破裂・火災や感電などの原因または電池パックの漏液の原因となります。</p>
 禁止	<p>外部接続端子やその他接続端子、外部メモリカードホルダーに水やベットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。</p> <p>ショートによる火災や故障などの原因となります。</p>
 禁止	<p>コンセントにつながれた状態で外部接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。</p> <p>火災・故障・感電・傷害の原因となります。</p>

 禁止	<p>落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、ご使用をおやめください。</p> <p>感電したり、破損部だけがすることがあります。</p>
 濡れ手禁止	<p>お風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。</p> <p>感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります（身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。また、雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください）。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保障の対象外となり、修理できません。</p>
 禁止	<p>自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ視聴などには使用しないでください。</p> <p>安全性を損ない、事故の原因となります。</p>



# **注意**

 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。</p> <p>落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレーター設定中は、特にご注意ください。</p>
 指示	<p>乳幼児の手の届かない場所に保管してください。また、ワンセグ用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でのご使用時にご注意ください。</p> <p>誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となります。</p>
 指示	<p>子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。</p> <p>けがなどの原因となります。</p>
 禁止	<p>極端に低温になる所、湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。</p> <p>変形や故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。</p> <p>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p>

 禁止	<p>腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。</p> <p>故障・内部データの消失の原因となります。</p>
 水濡れ禁止	<p>湿気の多い場所で使用しないでください。</p> <p>身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。</p>
 指示	<p>本機をACアダプタに接続した状態で長時間連続使用しないでください。</p> <p>充電しながら長時間使用すると本機や電池パック、ACアダプタの温度が高くなる場合があります。</p> <p>温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。</p>



■ 電池パックの取り扱いについて



- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。





表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

 禁止	釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
 禁止	電池パックのプラス（⊕）とマイナス（⊖）をショートさせたり、端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

 指示	電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。 失明などの原因となります。
 水濡れ禁止	電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。 誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、ご使用をおやめください。 電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。
 指示	破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。



# 警告

 指示	<p>電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。</p> <p>皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。</p>
 指示	<p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。</p> <p>電池パックを漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障、火災の原因となります。</p>
 指示	<p>電池パックの使用・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。</p> <p>異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。</p>
 指示	<p>電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。</p> <p>漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。</p>



禁止

外部からの衝撃（落下・踏みつけなど）が加わった電池パックは使用しないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。



指示

ペットが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

# 注意



禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。



端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。






電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。










■ 本機の取り扱いについて




 禁止	<p><b>自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。</b></p> <p>交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。</p>
 指示	<p><b>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。</b></p> <p>電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。</p> <p>※ご注意ください！電子機器の例 補聴器・植え込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など</p> <p>植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。</p>

 指示	<p><b>航空機内や病院など、使用を禁止された区域では本機の電源を切ってください。</b></p> <p>電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。</p> <p>航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。</p>
 指示	<p><b>心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。</b></p> <p>心臓に影響を与える恐れがあります。</p>
 指示	<p><b>屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ワンセグ用アンテナを収納し、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。</b></p> <p>落雷や感電の原因となります。</p>
 禁止	<p><b>赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。</b></p> <p>目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。</p>
 禁止	<p><b>医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。</b></p> <p>本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。</p>











 指示	<p>ハンズフリーに設定して通話する際は、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。</p> <p>音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。</p>	 禁止	<p>ライトの発光部を目に近付けて点灯させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。</p> <p>同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。</p> <p>視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。</p>
 禁止	<p>エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。</p> <p>エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。</p>	 禁止	<p>本機内のUSIMカード挿入口やmicroSD™メモリーカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。</p> <p>火災・感電・故障の原因となります。</p>
 指示	<p>万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。</p> <p>ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。</p>	 禁止	<p>通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビを見たり、音楽を聴くときは周囲の安全を確認してご使用ください。</p> <p>安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。</p>
		 禁止	<p>自動車などの運転者に向けてライトを点灯させないでください。</p> <p>目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。</p>








 指示	<p>ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。</p>
---	---






## ⚠ 注意

 指示	<p><b>車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。</b></p> <p>本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。</p>
 指示	<p><b>本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。</b></p> <p>本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料⇒P.15-36）。</p>
 禁止	<p><b>本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。</b></p> <p>キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。</p>


 禁止	<p><b>ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。</b></p> <p>本人や他の人などに当たり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けしないでください。</p>
 指示	<p><b>本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。</b></p> <p>長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。</p>
 禁止	<p><b>着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。</b></p> <p>難聴になる可能性があります。</p>
 指示	<p><b>本機のスライド開閉時には、可動部の周辺に指を挟まないようご注意ください。</b></p> <p>けがなどの原因となります。</p>
 指示	<p><b>本機をスライド開閉する際は、指やストラップ・金属などの異物を挟まないようご注意ください。</b></p> <p>けがなどの事故や破損の原因となります。</p>



 指示	<p>デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。</p> <p>視力低下につながる可能性があります。</p>
 指示	<p>イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。</p> <p>長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。</p>
 禁止	<p>誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。</p> <p>液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。</p> <p>失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。</p>
 指示	<p>人の多い場所では、使用にご注意ください。</p> <p>ワンセグ用アンテナが他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>ワンセグ用アンテナが破損したまま使用しないでください。</p> <p>肌に触れるとやけどなど、けがなどの事故の原因となります。</p>




 禁止	<p>ワンセグ用アンテナを折り曲げたり、ワンセグ用アンテナを伸ばしたり、立てた状態で本機を振り回さないでください。</p> <p>傷害やワンセグ用アンテナの変形・破損の原因となります。</p>
 禁止	<p>本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。</p> <p>強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。</p>
 禁止	<p>通常は外部接続端子キャップ、microSD™メモリーカードスロットのキャップなどをはめた状態でご使用ください。</p> <p>キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り、故障の原因となります。</p>
 指示	<p>本機の吸着物にご注意ください。</p> <p>受話口やスピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口やスピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。</p>
 指示	<p>テレビ視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。</p> <p>やけど・故障の原因となります。</p>









 指示	<b>スピーカーの音量について</b> 930CAは受話口とスピーカーの位置が近いため、着信音やアラーム音などが耳の近くで鳴ることがあります。耳の近くで大きな音が発生すると聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。 通話終了後などは、設定した音量にかかわらず小さい音量で鳴り始め、設定した音量まで次第に大きくなります。
---	---

## ■USIMカードの取り扱いについて

### 注意

 指示	<b>USIMカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。</b> 手や指を傷つける可能性があります。
 指示	<b>USIMカードを使用する機器は、当社が指定したものを请使用ください。</b> 指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
 分解禁止	<b>USIMカードを分解、改造しないでください。</b> データの消失・故障の原因となります。

 禁止	<b>USIMカードを火のそば、直射日光の当たる場所、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用、放置しないでください。</b> 溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
 禁止	<b>USIMカードのIC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。</b> データの消失・故障の原因となります。
 禁止	<b>USIMカードを落とししたり、衝撃を与えたりしないでください。</b> 故障の原因となります。
 禁止	<b>USIMカードを折ったり、曲げたり、重い物をのせたりしないでください。</b> 故障の原因となります。
 水濡れ禁止	<b>USIMカードを濡らさないでください。</b> 水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。
 指示	<b>USIMカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。</b> 誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。



## ■ ACアダプタの取り扱いについて









## 警告




 禁止	<p>充電中は、ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。</p> <p>落下して本機が外れたり、故障などの原因となります。</p>
 禁止	<p>充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。</p> <p>熱がこもって火災や故障などの原因となります。</p>
 禁止	<p>指定以外の電源・電圧で使用しないでください。</p> <p>指定以外の電源・電圧で使用すると、発火・発熱・感電・火災や故障などの原因となります。</p> <p>ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセント専用）</p> <p>また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>感電・火災・故障の原因となります。</p>

 水濡れ禁止   電源プラグを抜く	<p>水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。</p> <p>万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにコンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。</p> <p>感電や発熱・発火・発煙・火災の原因となります。</p>
 指示	<p>プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いて、乾いた布などでふき取ってください。</p> <p>火災の原因となります。</p>
 指示	<p>ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグに導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、根元まで確実に差し込んでください。</p> <p>感電・発熱・発火・ショート・火災や傷害・故障などの原因となります。</p> <p>傷んだACアダプタや緩んだコンセントは使用しないでください。</p>
 濡れ手禁止	<p>濡れた手でACアダプタのコード・コンセントに触れないでください。また、プラグを抜き差ししないでください。</p> <p>感電・故障などの原因となります。</p>



	雷が鳴り出したら、本機・ACアダプタには触れないでください。 落雷・感電などの原因となります。
 電源プラグを抜く	お手入れの際は、コンセントから必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 感電などの原因となります。
 指示	ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。
 禁止	ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。 けがや故障の原因となります。
 指示	ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。 感電・発熱・火災の原因となります。
 禁止	ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。 感電・火災の原因となります。

## 注意



 指示	充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。 火災・故障の原因となります。
 電源プラグを抜く	
 禁止	本機から電池パックをはずした状態でACアダプタを差したまま放置しないでください。 発火・感電の原因となります。



## ■ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

- ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会 [平成9年4月]）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

### 警告

 指示	<p><b>植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。</b></p> <p>電波により植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。</p>
 指示	<p><b>自宅療養など医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。</b></p> <p>電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。</p>



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。

- ・ 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- ・ 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ・ ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- ・ 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。



# お願いとご注意

## ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰、ビル内、トンネル、地下、山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れることがありますのであらかじめご了承ください。
- 公共の場所でご使用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
- 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
- 事故や故障などにより本機／microSD™ および microSDHC™ メモリカードに登録したデータ（電話帳、メール、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。  
※傍受（ぼうじゅ）とは  
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- ストラップなどを挟んだまま、本機をスライド開閉させないでください。故障、破損の原因となります。
- 電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 次のような場所は、電話がつながらなかつたり雑音が入ることがあります。
  - ・ 製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  - ・ 金属性家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
  - ・ 電気製品、AV、OA機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など。）
- 落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。
- お客様で自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。充電中、電池パックが温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。(極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下して利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。)
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・ 周囲が適正な周囲温度 (5℃～35℃) 外になる場所
  - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、ACアダプタが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、外部接続端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 充電中、電池残量アイコンが点滅しているのに、充電ランプが消えているときは、周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。充電は、適正な周囲温度 (5℃～35℃) の場所で行ってください。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 本機のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は 13.56MHz 帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 磁石やスピーカー、テレビなど強い磁力を有する機器に近づけないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかかりたりしないでください。傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着信メモディなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- キーやボタンの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 本機に保存されたメールやダウンロードしたデータ (有料・無料は問わない) などは、機種変更・故障修理などによる電話機の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 本体のスライド開閉時やご使用中は可動部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。



## お願いとご注意

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が届きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- ACアダプタのコードをプラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。また、電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
- 歩行中などの携帯電話の使用（音楽やテレビの視聴時など）は、周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ、交通事故の原因となる恐れがあります。歩行中などは周囲の交通に十分ご注意ください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 長期間使用しない場合には、電池パックを本機から外し、高温多湿を避けて保管してください。

## 自動車内でのご利用にあたって

- 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。

## お取り扱いについて

- 水をかけないでください。本機、電池パック、ACアダプタ、USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意ください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがありますので使用しないでください。



- 電源端子、電池パック端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。電源端子、電池パック端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、電源端子、電池パック端子を乾いた布、綿棒などで清掃してください。清掃の際は電源端子、電池パック端子を変形させないでください。
- 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 使用中、充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。本機を閉じたときにキーやボタンを押したままの状態になり、操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量の少ない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、そうした消失、変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態でも保管、放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線、故障の原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。
- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。本機のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ICカード認証機能は日本国内で使用してください。本機のICカード認証機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
- USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けしないでください。故障の原因となります。



## お願いとご注意

- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。
- 電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- 本機のディスプレイ部分の背面に、ラベルやシールを貼らないでください。本機を開閉する際にラベルやシールが引っかかり、故障、破損の原因となります。
- ワンセグ用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でテレビ（ワンセグ）を視聴している際に電話に出る場合は、特にワンセグ用アンテナの先端部分が周囲の方々へ危害などを及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。なお、本体を開閉する場合は、ワンセグ用アンテナを収納してください。

## カメラについて

- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声録音されているかをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。



## 著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。

本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なお使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なお使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人格権などをはじめとする著作権等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

## 知的財産権について

- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。  
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。  
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- S!アプリ、TVコール、S!情報チャンネル、S!電話帳バックアップ、S!メール、S!速報ニュース、デコレメール、デコレメ、PCサイトブラウザ、生活アプリ、安心遠隔ロック、お天気アイコンは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」 および 「Yahoo!」 「Y!」 のロゴマークは米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。
- おサイフケータイ<sup>®</sup>は、株式会社NTT ドコモの登録商標です。
- T9<sup>®</sup> はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance 所有法人の商標または登録商標です。





## お願いとご注意

- microSD™ ロゴおよび microSDHC™ ロゴは、商標です。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - ・ MPEG-4 Visual の規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された MPEG-4 Video を再生する場合
  - ・ MPEG-LA よりライセンスをうけた提供者により提供された MPEG-4 Video を再生する場合プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。
- 本製品は、Adobe Systems Incorporated の Adobe® Flash® Lite™ Player を搭載しています。  
Copyright© 1995-2009 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved.  
Adobe、Flash および Flash Lite は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2009 Aplix Corporation. All rights reserved.  
JBlend および JBlend に関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アブリックスの商標または登録商標です。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- 「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Mobile Client Suite を搭載しています。  
ACCESS、NetFront は、日本国、米国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。  
Copyright© 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.  
本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- 本製品は、株式会社 ACCESS の IrFront を搭載しています。  
©2008 ACCESS CO., LTD. ALL right reserved
- Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™ MASCOT CAPSULE® は株式会社エイチアイの登録商標です。



JBlend™



Java  
POWERED

ACCESS™  
NetFront  
Mobile Client Suite

IrFront™



- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDEMOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。
- IrSimple™、IrS™ またはIrSimpleShot™ は、Infrared Data Association®の商標です。
- TruMediaとDialog Clarity技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。  
TruMedia、Dialog Clarity、SRSと(●●)記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、<http://ch-mobile.jp/product/gpl/>の「GPL・LPGL等について」をご覧ください。
- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
- BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
- 静止画手ブレ補正はPhotoSolid®、動画手ブレ補正はMovieSolid®を使用しています。PhotoSolid®およびMovieSolid®は株式会社モルフォの登録商標です。
- フレーム補間機能には、株式会社モルフォのFrameSolid™を採用しております。FrameSolid™は、株式会社モルフォの商標です。
- ㊟は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- Microsoft®およびWindows® Windows Media®, Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - ・ Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
  - ・ Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
  - ・ Windows2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- 「EXILIM」は、カシオ計算機株式会社の登録商標です。
- ©ATR-Trek Co.,Ltd.
- SIアプリはJava™に対応したアプリケーションです。
- SIアプリ対応のソフトバンク携帯電話は、株式会社アプリックスが開発し、Java™アプリケーションの実行速度が速くなるように設計されたJBlend®を搭載しています。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。






### 機能制限について

本機を機種変更、解約、長期間使用しなかった場合は下記の機能が利用できなくなります。

- ・ テレビ
- ・ カメラ

上記機能はサービスエリア外や電波の届かない場所で一定の回数以上起動すると使用できなくなることがあります。  
再びサービスエリア内や電波の届く場所で起動すると使用できるようになります。

### 注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。



# 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種〈930CA〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが $2\text{W/kg}$ ※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

この携帯電話機〈930CA〉のSARは、 $0.351\text{W/kg}$ です。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもあります。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省 電波利用ホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会

くらしの中の電波ホームページ

<http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html>

## 「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

\*ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

\*\*比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

\*\*\*身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。

<http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html>



### 「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機（930CA）は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は0.375W/kgです。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。

世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。

<http://www.who.int/emf>（英文のみ）

\* 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。






# Safety Precautions

- To ensure proper use of your handset, read these safety precautions carefully before use. Keep this guide for future reference.
- Observe these safety precautions to prevent injuries and damages to property.
- SoftBank accepts no liability for any loss or damages incurred by you or a third party as a result of missed calls, etc., due to malfunction, erroneous operation or failure of this product.

## ■ Labels

- Risks of injury or damage from improper use are categorized by levels. Understand these labels before reading this guide.

 <b>DANGER</b>	Great risk of death or serious injury from improper use
 <b>WARNING</b>	Risk of death or serious injury from improper use
 <b>CAUTION</b>	Risk of injury or damage to property from improper use







- \*1 Serious injury: Includes loss of eyesight, physical injury, burns (high-temperature and low-temperature), electric shock, bone fracture, poisoning, and other conditions with long-term consequences that require hospitalization and/or prolonged treatment.
- \*2 Injury: Includes physical injury, burns (high-temperature and low-temperature), electric shock, and other conditions

without long-term consequences that do not require hospitalization and/or prolonged treatment.

- \*3 Damage to property: Includes incidental damage to structures and household property and/or to pets and livestock.

## ■ Symbols

- Make sure to understand the following symbols and precautions before reading this guide.

	Action is prohibited.
	Disassembly is prohibited.
	Wetting the product is prohibited.
	Handling with wet hands is prohibited.
	Action is compulsory.
	Unplug power cord.



## Safety Precautions

### ■ Handset, Battery, USIM Card, AC Charger (Sold Separately), & Memory Card (Not Included)



## DANGER



#### **Use SoftBank specified devices (Battery, AC Charger, etc.) only.**

Use of non-specified devices may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause Charger to overheat, ignite, or malfunction. Use of non-specified USIM Card may cause loss of data or malfunction.



#### **Do not disassemble/modify/solder handset.**

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Also, Battery may leak, overheat, rupture or ignite. Modification of telephone equipment violates statutory regulations and is subject to penalty. SoftBank accepts no liability for any loss or damage to handset or to a vehicle due to user modifications.



#### **Keep away from liquids.**

If handset and/or battery is not dried after exposure to fluids (water, pet urine etc.), overheating, electric shock, fire, malfunction, etc. may occur.



#### **Do not charge, use, or leave handset in places subject to high temperatures (near an open flame or heating equipment, in direct sunlight or inside a car on a hot day).**

May cause deformation, malfunction, impair performance or shorten Battery life. Battery may leak, overheat, ignite or rupture. Outer housing may become hot resulting in burns or fire.



#### **Do not use excessive force to attach Battery or connect AC Charger to handset. Battery or AC Charger may be the wrong way around.**

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.



#### **Do not heat or throw into a fire.**

May cause battery to ignite, rupture, or may cause a fire.










#### **Do not expose camera lens to direct sunlight for an extended period.**

May cause handset/battery to ignite, rupture, break, or may cause a fire.



## **WARNING**

	<p><b>Do not place handset, Battery, AC Charger, or USIM Card in a microwave oven or pressure cooker, or on top of an induction heating (IH) cooktop.</b></p> <p>May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause handset/AC Charger to overheat, emit smoke, ignite, or malfunction; or may cause circuitry damage.</p>
	<p><b>Turn off handset when entering gas stations or other places where flammable gases (propane gas, gasoline, etc.) generate. Do not charge battery in such places.</b></p> <p>Gases may ignite. Before using a mobile phone with Osaifu-Keitai® inside a gas station, be sure to turn it off (If an IC card lock is activated, first deactivate it and turn power off).</p>
	<p><b>Do not drop or throw handset or expose it to excessive shock.</b></p> <p>May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause fire, electric shock, or malfunction.</p>

	<p><b>If you notice an unusual sound, odor, smoke, etc. while using, charging or storing handset, immediately do the following:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Unplug AC Charger from outlet.</li> <li>2. Turn handset power off.</li> <li>3. Remove Battery from handset, being careful of burn or injury. Continuing use may cause fire or electric shock.</li> </ol>
	<p><b>Keep liquids (water, pet urine, etc.) and conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments or metal necklaces, hairpins, etc.) away from External Device Port.</b></p> <p>May cause short circuit, resulting in fire or malfunction.</p>
	<p><b>Do not short-circuit External Device Port when AC Charger is plugged into an AC outlet. Do not touch External Device Port with your fingers, etc.</b></p> <p>May cause fire, malfunction, electric shock or injury.</p>
	<p><b>Do not use handset if it was dropped or otherwise damaged and internal parts are exposed.</b></p> <p>May cause shock or injury from damaged parts.</p>



## Safety Precautions



**Do not use handset in humid locations such as bathrooms and do not touch handset with wet hands.**

May cause shock, short-circuiting, and corrosion (When carrying handset on the body, moisture from perspiration may cause damage. Be also especially careful when using handset in rain or snow, at the beach, or near water). If handset has become wet, immediately unplug AC Charger and remove battery. Damage caused by water or humidity is not covered by the warranty, and repair may not be possible.



**Do not play games, listen to music, or watch TV on handset while driving a vehicle, riding a bicycle or while walking.**

Doing so is unsafe and may lead to accidents.



## CAUTION



**Do not place handset on a sloping or unstable surface.**

May cause handset to fall resulting in injury or malfunction. Take particular care when vibrator is activated.



**Keep handset out of reach from infants. Be careful when One Seg Antenna is extended.**

Infant may accidentally swallow parts or memory card, causing suffocation or injury.



**When a child uses handset, it is recommended that a parent provide proper instructions to the child and keep an eye on how the child uses handset.**





Failing to do so may cause injury, etc.



**Do not store handset in humid/dusty places or locations subject to extremely low/high temperatures.**

May cause malfunction.





	<p><b>Do not exceed maximum ratings for outlets, cables, and wiring components.</b></p> <p>"Piggybacking" of plugs causing maximum ratings to be exceeded may lead to overheating and fire.</p>
	<p><b>Do not place handset near corrosive chemicals or in locations subject to corrosive gases.</b></p> <p>May lead to damage and loss of stored data.</p>
	<p><b>Do not use handset in locations with high humidity.</b></p> <p>If worn close to the body, perspiration may cause damage and malfunction. Damage caused by water or humidity is not covered by the warranty, and repair may not be possible.</p>
	<p><b>Do not use handset for an extended period of time with AC Charger connected.</b></p> <p>Handset, battery and charger (sold separately) may become warm if you operate handset for an extended period of time while charging. Prolonged contact with warm devices may cause redness, itching, irritation or low-temperature burns.</p>

## ■ Handling Battery

 **DANGER**




- Properly use and dispose of Battery after checking its type as displayed on the label on Battery.

Display	Battery type
Li-ion00	Lithium-ion

	<p><b>Do not puncture Battery with a nail, hit it with a hammer, step on it, or subject it to strong impact.</b></p> <p>May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.</p>
	<p><b>Do not short-circuit Battery. Keep metal parts (pins, etc.) away from Battery terminals or Battery plus (+) and minus (−) terminals. Do not carry or store conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments or metal necklaces, hairpins, etc.) with Battery.</b></p> <p>May cause Battery to leak, overheat, rupture, or ignite.</p>







## Safety Precautions

	<p><b>If battery fluid gets into your eyes, immediately rinse your eyes with clean water without rubbing them, and consult a doctor.</b></p> <p>Failing to do so may result in losing your eyesight.</p>
	<p><b>Do not expose battery to fresh or salt water, pet urine, or other fluids. Do not charge battery while wet. If handset was dropped into water or other fluid, immediately turn off power and discontinue use.</b></p> <p>Wet battery may overheat, rupture or ignite.</p>
	<p><b>Do not use damaged or leaking battery.</b></p> <p>May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.</p>



## WARNING

	<p><b>If battery fluid gets on your skin or clothing, immediately stop using and rinse the fluid off with clean water.</b></p> <p>Battery fluid may injure your skin.</p>
	<p><b>If battery is not fully charged after specified charging time has elapsed, stop charging it.</b></p> <p>Battery may leak, overheat, rupture or ignite, and handset may be damaged or ignite.</p>
	<p><b>If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing Battery, remove it from handset being careful of burn or injury, and keep it away from fire.</b></p> <p>Continuing use may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.</p>
	<p><b>If Battery leaks or emits an unusual odor, immediately stop using it and keep it away from fire.</b></p> <p>Battery fluid is flammable and could ignite causing fire or could rupture.</p>





**Do not use a battery that has been subject to strong external force or shock (such as being dropped or stepped on).**

Continuing use may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause malfunction or fire.



**Do not allow pets to bite Battery.**

May cause Battery to leak, overheat, rupture, ignite; may cause handset malfunction or fire.



## CAUTION



**Do not dispose of batteries as municipal waste.**

Bring used batteries to the nearest SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape.

Be sure to observe local regulations on battery disposal.

## ■ Handling Handset



## WARNING



**Do not use while operating a vehicle (car, motorcycle, bicycle, etc.)**

May cause a traffic accident. Use of a mobile phone while driving is prohibited by law, and is subject to penalty. Stop vehicle in a safe location (where parking is allowed) before using handset.



**Keep handset power off near high precision electronic devices or devices using weak signals.**

Failing to do so may interfere with the device operation.









\* Examples of such devices:

Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, implanted defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices.





If you use an implanted cardiac pacemaker, implanted defibrillator or other electronic medical equipment, consult with the individual medical device manufacturer or distributor about the possible influence of radio waves.







## Safety Precautions

	<p><b>Keep handset power off where use is prohibited, such as on an airplane or in a hospital.</b></p> <p>May affect electronic devices or electronic medical equipment. Disable auto power-on functions (such as the alarm function) before turning off handset. May jeopardize safety of the airplane. Handset operation aboard an airplane is prohibited by law and subject to penalty.</p>		<p><b>If you use electronic medical equipment, do not place handset in breast pocket or inner coat pocket.</b></p> <p>Using handset near electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.</p>
	<p><b>If you have a weak heart, be careful with incoming call vibrator and ring volume settings.</b></p> <p>These may affect your heart.</p>		<p><b>Keep handset away from your ear when calling in handsfree mode. When playing games or music with Earphone-Microphone connected to handset, adjust the volume properly.</b></p> <p>Prolonged listening at excessive volume levels may impair your hearing. Being unable to clearly hear surrounding sounds may result in an accident.</p>
	<p><b>In a thunderstorm, retract One Seg Antenna, immediately turn handset power off and seek shelter.</b></p> <p>Failing to do so may attract lightning and cause electric shock.</p>		<p><b>Do not place handset on the dashboard close to airbags.</b></p> <p>In case of airbag inflation, handset may hit passengers resulting in injury, malfunction or breakage.</p>
	<p><b>Do not point infrared beam at anyone's eyes.</b></p> <p>May cause eye injury. Do not direct infrared beam toward another infrared device as this may interfere with the device operation.</p>		<p><b>If Display or Camera Lens is damaged, be careful of broken glass pieces or exposed internal components.</b></p> <p>The Display's reinforced glass prevents shattering; however touching broken glass edges and exposed pieces may cause injury.</p>














	<p><b>Do not turn on the light near a person's eyes. Do not look directly into the light and do not point the light at another person's eyes.</b></p> <p>This may cause impaired eyesight and other injury. In particular, do not take pictures of infants at very close range.</p>
	<p><b>Do not allow fluids such as water, metal pieces or flammable materials to enter USIM Card Slot or microSD™ Memory Card Slot.</b></p> <p>May cause fire, electric shock or malfunction.</p>
	<p><b>Before using handset (calls, mail, camera, games, Internet, Media Player or TV), check your surroundings and make sure that the intended use is safe and appropriate.</b></p> <p>Failure to do so may result in falls or accidents.</p>
	<p><b>Do not point the light at the driver of a vehicle.</b></p> <p>This may interfere with proper operation of the vehicle and lead to accidents.</p>

	<p><b>In very rare cases, stimulation by strong light or flashing images may lead to symptoms such as convulsive fits or temporary loss of consciousness. If you have experienced such symptoms in the past, consult a physician before using the handset.</b></p>
<div style="background-color: #d4edda; padding: 10px; text-align: center;">  <h2>CAUTION</h2> </div>	
	<p><b>If handset affects car electronics, stop use.</b></p> <p>Handset use may affect electronics in some car models and impair safe driving.</p>
	<p><b>If skin abnormality occurs with use of handset, immediately discontinue use and consult a doctor.</b></p> <p>Handset contains metal material. Depending on your physical condition, you may experience itchiness, rash, etc.</p>









## Safety Precautions

	<p><b>Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset.</b></p> <p>Failing to do so may cause magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.</p>
	<p><b>Do not swing handset by its strap, etc.</b></p> <p>Handset may strike you or others, resulting in injury, malfunction or breakage. Do not use a strap that is damaged.</p>
	<p><b>Use caution when using handset for an extended period as handset may become hot, especially in high-temperature conditions.</b></p> <p>Skin contact for extended period may cause low-temperature burns.</p>
	<p><b>Do not bring speaker close to the ear when making calls in handsfree mode or when ring tone/melody is playing.</b></p> <p>May impair your hearing.</p>
	<p><b>Keep objects from catching in moving parts when sliding handset open/shut.</b></p> <p>Failing to do so may cause injury.</p>





	<p><b>Be careful not to pinch your fingers or Strap when opening and closing handset.</b></p> <p>May cause injury or damage.</p>
	<p><b>Watch TV with adequate lighting and distance from Display.</b></p> <p>May contribute to impaired eyesight.</p>
	<p><b>Do not turn volume up too high when using earphones.</b></p> <p>Using earphones for extended periods at high volume may impair hearing or harm your ears.</p>
	<p><b>If Display breaks do not inhale or touch liquid crystal. If liquid crystal enters your eyes or mouth, immediately rinse with clean water and consult a doctor. If liquid crystal adheres to your skin or clothing, immediately wipe off with alcohol and wash with soap and water.</b></p> <p>May result in losing your eyesight or harming your skin.</p>
	<p><b>Be careful when using in a location with many people.</b></p> <p>Antenna may hit other persons causing injury.</p>
	<p><b>Do not use One Seg Antenna if broken.</b></p> <p>May cause burns or injuries upon skin contact.</p>



	<b>Do not bend One Seg Antenna or swing handset by One Seg Antenna.</b> May cause injury or deformation/breakage of One Seg Antenna.
	<b>Keep magnetized objects away from handset.</b> May cause operation errors.
	<b>Keep covers (External Device Port, microSD™ Memory Card Slot, etc.) closed.</b> If these are left open, dust or water may get inside handset, causing malfunction.
	<b>Be mindful of objects adhering to handset.</b> The magnetic field near receiver and speaker of handset may cause small metallic objects such as pins, clips, staples or paper cutter blades to adhere to handset, which may lead to injury. Remove any adhering objects before using handset.
	<b>While watching TV on handset, avoid prolonged direct contact with skin and do not cover handset with paper, cloth, blankets or similar.</b> May cause burns and lead to malfunction.







	<b>Speaker volume</b> As earpiece also functions as speaker, be careful of ringtone/alarm sounding close by your ear. Following a call or similar activity, alarm sound will start at a low volume and progress to the set volume regardless of the volume setting.
---	--

## ■ Handling USIM Card

 <b>CAUTION</b>	
	<b>Be careful handling the Notch when removing USIM Card (IC chip).</b> May injure your hands or fingers.
	<b>Use only specified USIM Cards.</b> Use of non-specified cards may lead to data loss and malfunction. For information on specified USIM Cards, contact your SoftBank dealer or SoftBank Customer Service, General Information (P.15-53).
	<b>Do not disassemble or modify USIM Card.</b> May lead to data loss and malfunction.







## Safety Precautions













	<b>Avoid open fire, heat sources, direct sunlight, high temperatures or humidity, and high levels of dust.</b> May cause USIM Card to melt, overheat, emit smoke, or may lead to data loss and malfunction.
	<b>Take care not to touch, damage, or short-circuit IC chip on USIM Card.</b> May lead to data loss and malfunction.
	<b>Do not drop USIM Card and protect it from shocks.</b> May lead to malfunction.
	<b>Do not bend or break USIM Card and do not place heavy objects on it.</b> May lead to malfunction.
	<b>Do not let USIM Card get wet.</b> Exposing USIM Card to fluids such as water or pet urine may cause malfunction.
	<b>Keep USIM Card out of reach of infants.</b> Accidental swallowing may lead to suffocation and injury.

## ■ Handling AC Charger

### **WARNING**

	<b>Do not place Charger on a sloping or unstable surface during charging.</b> May cause handset to fall resulting in malfunction.
	<b>Do not cover with clothing or bedding during charging.</b> Heat may build up resulting in fire or malfunction.
	<b>Use the specified power supply and voltage.</b> AC Charger may ignite/overheat, cause electric shock/fire or malfunction. AC Charger: 100 to 240 V AC (for household AC outlets only) Also, do not use commercially available transformer for travel use. May cause fire, electric shock, or malfunction.
	<b>Hold and unplug AC Charger from outlet if handset is not used for an extended period of time.</b> Failing to do so may cause electric shock, fire or malfunction.



	<p><b>Protect AC Charger from water, pet urine, and other fluids. If liquid (water, pet urine, etc.) gets into AC Charger, immediately, hold and unplug AC Charger from outlet.</b></p>		<p><b>If thunder is heard, do not touch handset or AC Charger.</b></p>
	<p>Failing to do so may cause AC Charger to overheat, ignite, emit smoke, or may cause electric shock or fire.</p>		<p><b>Firmly hold plug and unplug AC Charger from outlet before cleaning.</b></p>
	<p><b>If dust or dirt has gotten on the plug, hold and unplug AC Charger from outlet and wipe off with a dry cloth.</b></p>		<p><b>Do not unplug AC Charger by pulling the cord. Firmly hold plug and unplug AC Charger.</b></p>
	<p><b>When plugging AC Charger into outlet, keep conductive materials (pencil lead, metal parts, necklaces, hair pins, etc.) away from AC Charger plug and insert plug completely into outlet.</b></p>		<p><b>When AC Charger is connected to an outlet, do not pull on cord or otherwise subject Charger it to strong shock.</b></p>
	<p>Failing to do so may cause electric shock, overheating, ignition, shorting, fire, or other dangers, or injury or malfunction. Do not use a damaged AC Charger or damaged AC outlet.</p>		<p><b>Do not use AC Charger if the cord is damaged.</b></p>
	<p><b>Do not touch AC Charger or AC outlet with wet hands.</b></p>		<p><b>Do not place heavy objects on the cord of AC Charger.</b></p>
	<p>May cause electric shock or malfunction.</p>		<p>May cause electric shock or fire.</p>



### **CAUTION**



**Unplug Charger from outlet when charging is finished.**

Failing to do so may cause fire or malfunction.



**Do not leave AC Charger connected to handset when battery is removed.**

May cause fire or electric shock.

### ■ **Near Electronic Medical Equipment**

- The following information conforms to "The Guidelines on Use of Mobile Phones and Other Devices to Prevent Electromagnetic Wave Interference with Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference Japan, April 1997), as well as refers to "The Investigative Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

### **WARNING**



**If you use an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator, carry and use handset at a distance of at least 22 centimeters away from the implanted area.**

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.



**When using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemakers/defibrillators outside of medical institutions, consult device manufacturer about the influence of radio waves.**

Radio waves may interfere with the operation of electronic medical equipment.





**Observe the following in medical institutions. Radio waves from handset may affect electronic medical equipment.**

- Do not bring mobile phones into an operating room, ICU (Intensive Care Unit) or CCU (Coronary Care Unit).
- Turn off mobile phones in hospital wards. Disable auto power-on functions (alarm, etc.) before turning off mobile phones.
- Turn off mobile phones even in lobbies or areas where use is permitted if there is electronic medical equipment nearby.
- Observe the instructions of individual medical institutions and do not use or bring mobile phones into prohibited areas.



**Keep handset power off in crowded places such as in packed trains because a person with an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator may be nearby. Disable auto power-on functions (alarm, etc.) before turning off mobile phones.**

Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.



# General Notes

## Usage Basics

- As handset uses radio waves, it cannot be used where signals are weak or when it is out of service area. If you move to a place with poor signal reception (e.g. beside/inside a building, in a tunnel, underground or mountain area), calls may be suddenly cut off.
- Take care not to disturb other people when using handset in public places.
- If you receive a call while walking, move to a safe place before answering.
- SoftBank accepts no liability for any damages arising from loss or alteration of data (Phone Book, mail, images, sound, etc.) stored on your handset, microSD™ or microSDHC™ memory card as a result of accident or malfunction. We recommend you back up important data such as Phone Book entries.
- Handset is a wireless station under Japanese Radio Law. You may be requested to submit your handset for inspection based on this law.
- Using handset near a landline phone, TV or radio may affect the operation of these devices. Use handset as far away as possible from these devices.
- Be aware of eavesdropping. Handset employs a digital signal that provides a high level of privacy protection. However, the possibility of eavesdropping by a third party using special means cannot be ruled out.
  - Eavesdropping:
    - Interception of radio signals by a third party during communication, either intentionally or accidentally
- Do not trap Strap or other objects when sliding handset open or shut. Doing so may cause malfunction or damage handset.
- Using handset on trains or other public transportation may, in some rare cases, affect their electronic devices.
- A call may not be connected or you may hear noises:
  - In an extremely cold place (e.g. freezer storehouse) where handset may not operate normally
  - Near metal furniture which may interfere with signal transmission
  - Near electromagnetic sources or magnetized items, including electric products, audio-visual equipment and office appliances (e.g. computer, microwave oven, speaker, TV set, radio, fax machine, fluorescent lamp, word processor, electric kotatsu, inverter-driven air conditioner, electromagnetic cooker)
- If Battery appears deformed or scratched from external impact, contact Customer Assistance.
- Keep a backup copy of data saved to handset. SoftBank accepts no liability for any loss of data stored on your handset.
- If you use handset for the first time or after an extended period of disuse, charge Battery before using handset. During charging, battery may become warm. This is normal and not a defect.
- Battery operating time varies by the usage environment and the condition of Battery (In an extremely hot or cold environment, capacity of battery will be reduced, and service life will also be shorter. Using handset at normal temperatures is recommended).



- Do not charge battery:
  - At an ambient temperature outside of appropriate range (5 to 35° C)
  - In a humid, dusty or shaky place
  - Near a landline phone, TV or radio
- Although AC Charger may become warm while charging, it is not a malfunction.
- Do not subject handset to excessive shock. Do not deform Charger Terminals. Doing so may cause malfunction.
- When Battery Strength Indicator flashes and Charging Indicator is out, charging is disabled. Ambient temperature may be too high or low. Charge battery at an ambient temperature of 5 to 35° C.
- When Battery life nears its end, it may expand slightly. This is not a malfunction.
- Handset's FeliCa reader/writer function uses ultra-weak radio waves not requiring radio licensing.
- FeliCa operates at 13.56 MHz range. Maintain enough distance when using other reader/writers nearby. Be sure to check that other wireless stations operating at the same frequency range are not nearby.
- Keep handset away from strong magnetic force. May cause malfunction.
- Do not scratch Display with metal objects, etc. Doing so may damage Display resulting in malfunction or breakage.
- Back up image (Photo/Movie)/sound (Incoming melody, etc.) to a PC. Please note, copy protected files may not be backed up.
- Do not subject Display to excessive force. This may cause damage and lead to malfunction.
- Do not press keys/buttons with excessive force using your nails or other hard objects. This may cause damage and lead to malfunction.
- Stored mail and downloaded data (regardless whether fee-based or free) cannot be transferred from one handset to another when obtaining service or when changing to a different model.
- Do not pull External Device Port cover with excessive force; may cause damage.
- Do not exert excessive force where there is sliding movement when sliding handset open/shut or using handset. Swinging or bending handset may cause malfunction and damage; handle with care.
- Earpiece should be centered over ear. Otherwise, sound may be blocked.
- Sudden change from cold to warm/humid environment may cause condensation inside handset. Using handset in this condition may cause malfunction.
- Do not wind the AC Charger cord around the plug. This may lead to electric shock or fire.
- Prolonged exposure to sound at high volume levels may cause hearing damage. When listening to music, sound may leak from earphones; be mindful of others on trains or in public places.
- Using handset (Music Player, TV, etc.) while walking may be cause for decreased attention, leading to accidents. Always stay alert, especially when crossing a road, at railroad crossings etc.



## General Notes

- When not using the handset for an extended period, remove the battery and store it in a cool, dry place.

### Inside Cars

- Handset use may affect electronics in some car models. Confirm with your car dealer whether sufficient magnetic protection measures are implemented in your car. Failing to do so may compromise safe driving.

### Handling

- Keep liquids away from handset. Handset, battery, AC Charger and USIM Card are not waterproof. Do not use in rain or humid locations (e.g. bathrooms). If worn close to the body, moisture from sweat may corrode internal parts and cause malfunction. Damage caused by water or humidity is not covered by the warranty.
- Do not place handset near an air conditioner vent. Abrupt temperature change may form condensation, leading to corrosion or malfunction.
- Use a dry soft cloth (e.g. eyeglass cloth) to wipe handset. Handset's color LCD may be treated with special coating for enhanced visibility. Rubbing Display with a dry cloth may scratch the surface. Clean handset carefully using a dry soft cloth for eyeglasses. If moisture or soil is left on Display, the coating may stain or peel off. Do not use alcohol, solvent, benzene or detergent, as it may cause discoloration and remove printed logos.
- Occasionally clean the power terminals and the battery terminals with a dry cotton swab or cloth. Soiled terminals may cause poor contacts resulting in power failure and insufficient charging. When cleaning, take care not to deform the terminals.
- Do not apply excessive force to handset and battery. Placing handset in a bag packed with many items or sitting down with handset in your pocket may damage Display, internal circuit board or battery, and cause malfunction. Close handset before placing inside a bag. Neglecting to do so may cause damage. Such damage is not covered by the warranty, even if there is no external damage.
- Although handset becomes warm while being used or charged, it is not a malfunction.
- Do not leave the Camera Lens exposed to direct sunlight. Doing so may discolor or burn Optical Element.
- Do not affix thick stickers or labels to the Display or keypad side. Doing so may result in malfunction, and may cause keys and buttons to be wrongly activated when handset is closed, resulting in malfunction and reduced battery life.
- Do not leave battery removed or uncharged for an extended period of time. Doing so may alter or erase the settings and data you saved. SoftBank accepts no liability for any damages resulting from such loss or alteration.
- Do not store empty Battery. Doing so may degrade performance and shorten life of Battery.
- When removing Stereo Earphone Conversion Cable or AC Charger from External Device Port, do not pull the cord, hold the connector. Pulling the cord may result in wire breakage or malfunction.



- If you use an outlet with pullout prevention feature, refer to the instruction manual of the outlet.
- Avoid extremely cold and high temperatures. Use handset at an ambient temperature of 5 to 35°C, and a humidity of 45 to 85 %. If handset is left in an extremely hot place, handset may power off automatically.
- Battery is a consumable item. Replace Battery with a new one if the operation time becomes extremely short even after it is fully charged (depends on conditions of use). Purchase a new battery designated for handset.
- Charge Battery at an ambient temperature of 5 to 35°C.
- The FeliCa reader/writer function should be used within Japan. Handset's FeliCa reader/writer function complies with wireless standards and you may be subject to penalty if used abroad.
- The IC card authentication function should be used within Japan. Handset's IC card authentication function complies with wireless standards and has obtained certification. You may be subject to penalty if used abroad.
- Do not attach USIM Card with labels or stickers attached to handset. May cause malfunction.
- When connecting an external device, do not insert the connector into External Device Port at an angle. When external device is connected, do not pull the cord.
- Do not use handset without Battery Cover. Battery may dislodge and result in malfunction or breakage.
- Do not attach labels or stickers to the backside of handset's Display. Labels or stickers may catch when handset is opened or closed, resulting in malfunction or breakage.
- Be mindful of One Seg Antenna. When taking calls while viewing TV, take care not to injure persons around you or jab yourself in the eye with Antenna. Retract Antenna when opening/closing handset.

## Camera

- Creating public disturbances from using handset may be subject to penalties based on applicable laws and regulations (e.g. nuisance prevention ordinance by municipal governments).
- Before taking photos/videos of important events (such as a wedding), perform a test to ensure that photos/videos are reproduced properly and sound is recorded clearly.
- Do not use handset to record copyright-protected materials such as books, or materials for which permission has not been given.

## Copyrights

Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective copyright holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Duplications (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copyrighted materials for purposes other than stated above without permission of the copyright holders constitute an infringement of copyrights and violation of copyright holders' rights, potentially causing claims for reparations or criminal punishment.



Always observe applicable copyright laws when making copies using handset and recording materials using handset camera. The software installed in this handset is a copyrighted material and involves copyrights and human rights of copyright holders which are protected by copyright laws. Do not duplicate, modify, alter, detach from the hardware, disassemble, decompile or reverse-engineer the software in whole or in part by yourself, nor allow any third party to do the same, either.

### Functional Limitations

After handset upgrade, subscription cancellation or long periods of handset disuse, the following become unavailable:

- TV
- Camera

If the functions mentioned above are activated more than a set number of times while out-of-range, they become unavailable. Activate the Camera and TV again after moving to a location with signal reception.

### Caution

Do not use handset if it has been altered. Using an altered device is a violation of the Radio Law. This handset is certified to conform to the technical standards for specific radio equipment based on the Radio Law, and Technical Conformity Mark (㉿) is printed on the model name seal as certification. If you remove screws and make alterations inside of handset, the technical standards conformity certification becomes invalid. Do not use handset with the certification invalid, as it is a violation of the Radio Law.

### SAR Certification Information

930CA meet the technical standards set by Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) regarding radio wave absorption by a human body.

These technical standards have been established on a scientific basis to prevent radio waves emitted from wireless devices such as mobile phones that are used close to a human head from affecting human health. These standards require that the SAR (Specific Absorption Rate), an indicator of the amount of average radio frequency energy absorbed in the side of a human head, must not exceed the permissive value of 2 W/kg\*. This value includes a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and physical size. The value is equal to the international guideline recommended by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) that has a cooperative relationship with the World Health Organization (WHO).

\* The technical standards are stipulated in the Radio Law (Article 14-2 of Ordinance Regulating Radio Equipment).

The highest SAR value is 0.351W/kg for 930CA. This value was obtained in accordance with the MIC testing procedure with handset transmitting at its highest permitted power level. While there may be differences in SAR levels among individual products, they all meet



the MIC's permissible value. Because mobile phones are designed to operate at their minimum power level required to communicate with base stations, the actual SAR of handset during a call is usually below the highest value.

For further information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)  
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/ele/index.htm>
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)  
<http://www.arib-emf.org/index02.html> (Japanese)



### SoftBank's Body SAR Policy

- \* Body SAR: The SAR value at the maximum transmission power when continuously talking with handset placed on the body and using earphone-microphone.
- \*\* Specific Absorption Rate (SAR): The value measured when having talked continuously for 6 minutes.
- \*\*\* Placement on the body: Measurements are taken with the rear of handset facing the body at a distance of 1.5 cm as the ordinary handset position. In order to comply with radio frequency exposure requirements, use an accessory (e.g. belt clip, holster) that does not contain metallic parts to maintain a 1.5 cm separation between the body and handset.

For further information, see the following SoftBank website:  
<http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html>

### European RF Exposure Information

This handset 930CA is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.

These guidelines were developed by the independent scientific organization International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model handset, when placed on the ear, is 2W/kg for 930CA\*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.375W/kg for 930CA.

Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much smaller. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.

The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting the talking time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.

Additional information can be found at the WHO website:  
<http://www.who.int/emf>

- \* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards. The values are based on European requirements.



## Declaration of Conformity

CE 0168

The products "930CA" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.

The Declaration of Conformity can be found on the following website:  
<http://k-tai.casio.jp/>

## Minding Mobile Manners

Use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn handset power off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from use in restaurants, lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or vehicle traffic.



